

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 新型コロナウイルス診断法・予防法の評価・検証等の基盤確立に関する研究』

研究機関名 大阪大学医学部医学系研究科

研究責任者 感染制御学講座 職位・氏名 教授・朝野和典

【研究の目的】

大阪大学医学系研究科感染制御学講座では、大学や企業などで進められている新しい診断キットを評価して、一日も早く質の高い検査法を使えるようにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、「いつでも、どこでも、だれでも」信頼できる診断キットによる検査が他の国と同じスピードで供給されるようになり、安心で安全な医療が提供されるにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、大阪大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認を得て実施するものです。
対象者：2020年1月～2023年3月までに大阪大学医学部附属病院において新型コロナウイルス感染症の診断を受けた方および受けなかった方が検査の際に採取され、保存されている余剰検体の再検査と診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料：血液、鼻咽頭スワブ 等

情報：病歴、性別、年齢層 等

【外部への試料・情報の提供】

企業や厚生労働省 などに 血液、鼻咽頭スワブ、病歴、重要臓器の障害度を示す検査値、性別、年齢層等を、あなたの個人情報が分からないようにして提供します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医学部微生物・感染症学講座

研究代表医師：石井良和 役職：教授

分担施設名：大阪大学医学系研究科感染制御学講座

当院研究責任医師：朝野和典 役職：教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、残余検体や診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

大阪大学医学系研究科感染制御学講座

職位・氏名 教授・朝野和典

電話 06-6879-5093